

沼津柿田川ロータリークラブ



世界へのプレゼントになろう

RI会長 K. R. ラビラビンドラン
 RI第2620地区ガバナー 野口 英一
 会長 梅田 欣一
 幹事 小川 隆洋
 例会日時 毎週月曜日 12:30点鐘
 例会会場 沼津卸商社センター 2F
 〒411-0912 静岡県駿東郡清水町卸団地203
 TEL 055-971-6500
 事務局 〒410-0312 沼津市原1771-2 増田方
 TEL 055-969-2321 FAX 055-969-2322
 E-MAIL officework@rcj-nk.org

会長挨拶

第1578回例会 会長挨拶

会長 梅田欣一



みなさん、こんにちは。
 11月7日の甲府での地区大会に参加された方は、お疲れ様でした。

本日の卓話の時間は、地区大会の報告ですので、参加された方は宜しくお願ひ致します。

さて、11月3日(火)にアスルクラロのグラウンドである足高にあるセレステで、「シニア&ジュニア ペアグラウンドゴルフ大会」が開催されました。

この大会の主催は、一般社団法人アスルクラロススポーツクラブ・アスルクラロスガ株式会社であり、協賛が、うちのクラブと株式会社栗原商店(ところてんの伊豆河童)です。

うちのクラブが協賛した趣旨は、子どもたちとシニアの方々が交流する場をもうけることに協力することによって、子どもやシニアの方々に奉仕するということと、報道されることによって、うちのクラブの広報になるということです。

11月4日(水)の静岡新聞朝刊の記事を紹介します。

「Gゴルフ、高齢者や児童楽しむ アスルクラロススポーツクラブは3日、児童と高齢者が触れ合う「シニア&ジュニア ペアグラウンドゴルフ大会」を沼津市足高のスポーツフィールドセレステで開いた。秋晴れの空の下、地域の高齢者や市内の小学生ら約50人が一緒に競技を楽しんだ。

高齢者と児童がペアを組み、8ホールを3周した。各ペアは交互にボールを打ちながら「ナイスショット」「惜しい」など、元気に声を掛け合いながら上位を目指した。

同大会は、世代間交流を目的に毎年秋、同クラブが沼津柿田川ロータリークラブの協力で開催している。」

うちのクラブからは、アークとして参加している前田さんと、会長、幹事として私と小川さんが参加してきました。

実際に、子どもとペアを組んでプレーもしました。ゴルフとは違ったおもしろさがあり、なかなかありません。

後で、小川さんと、あのクラブは、3000円か4000円くらいかなと話していましたが、後日私がエスポットで値段をチェックしたら、1本1万3200円であり、なかなかあなどれないなと思いました。

幹事報告

■ 例会変更 ■

* 富士宮ロータリークラブ

11月23日(月)→祝日休会

12月7日(月)→5日(土) ファミリー忘年会

12月28日(月)→例会時間変更で12:30～開催

■ 週報到着 ■ 富士山吉原RC

委員会報告

奉仕プロジェクト委員会

委員 川口尚史

11月22日(日)のふれあい広場ですが、集合は8:30。服装はピンクのポロシャツにクラブジャンパー。一つ2千円程度の売れそうな商品を二個お願いします。駐車場は、野口商店さんのご厚意により、会社表と裏に10台分貸していただけです。そちらが満車時はお手数ですが食遊市場へお停めください。

本日のゲスト・ビジター

ビジター 沼津北RC 石川征雄様
 ゲストはありませんでした。

スマイル報告

原 修一 前田さんお世話になりました。
 原 修一 小川さんお世話になりました。
 小川隆洋 原さんゴルフ復帰おめでとうございます。
 山本 勲 ロータリー財団へ。
 荒川康博 ロータリー財団へ。
 荒川康博 ふれあい広場欠席すみません。
 齋藤悦生 前回お休みしてすみません。
 齋藤悦生 妻の誕生日祝い有難うございます。
 齋藤悦生 結婚記念祝い有難うございます。

地区大会報告

2015年11月6日～7日に甲府富士屋ホテルにて開催されました。
当クラブからは8名が参加致しました。

太田昭二会員

11月7日(土)、出発時間が随分遅れました。うちのクラブだけなら良いですが、沼津西ロータリークラブと同乗ですので、これからは皆に迷惑のかからない様をお願いします。

今回の会場は甲府の富士屋ホテル。本会議は9時30分開会点鐘。いつも通りの次第で進み、私のいつも楽しみにしている記念講演。今回は作家の井沢元彦さんの「歴史から見た経営戦略」の演題で、井沢さんは愛知県出身で、織田信長と地元山梨の武田信玄の人物を中心にお話いただきました。静岡の人間として、徳川家康についてとも思っていたのですが、時間が一時間余りとあまりにも短く。何か消化不良で終わってしまいました。もう少しお話を聞きたかったのにとでも残念でした。

軽食を摂りながら分科会。その合間にご当地グルメ屋台が各分区毎に出されましたが、売り切れ続出で全部回れませんでした。午後2時30分より大懇親会。いつも通り世話しなく食べて飲んで帰りのバスに乗りました。とにかく山梨は遠くて疲れしました。

小川隆洋幹事

11月6、7日と参加し、6日の研修会で講演して頂いた小船井修様の資料のなかで記憶に残るものを抜粋します。

①末永いロータリーの成功という第一の優先事項を果たすために、伝統を見直すことに前向きになりますか。確かに倫理基準、クラブの多様性といった、時代を問わず普遍的に私たち組織の根幹を築き、ずっと変えるべきではない一部の伝統もあります。しかし、恩恵をもたらすよりむしろ、障害となってしまうような伝統もあります。

②戦略的な焦点の一つとして、出席要件よりも参加を重視すると決めたら、ロータリーはどんな組織になるでしょうか。神聖化された伝統の一部を真剣に見つめ直し、クラブが一番よいと思うやり方で運営するための柔軟性をもたせる時期が来ているかもしれません。重要なのは出席ではなく参加です。

③会員数が減少しているのはかの地域、つまり過去と同じ方法では私たちの「商品」をもちや買ってくれなくなった「市場」では、見直しが必要です。また、私たち自身も変化に適応する心構えがないといけません。

この講演を聞きロータリーが変わらなければならないと感じました。この地区大会は3年間参加した中で合理的かつ簡素化された若い世代のガバナーの元の地区大会だったと思いました。

安本晋会員

長旅の後、地区大会に初めて参加してまいりました。とにかく、1400人を越える大変な数の参加者の中、多くの来賓、目を引く演出などからロータリーの熱を感じました。私は、新人かつ35歳以下の会員として記念品を戴いたり、名前を記載していただいたりして興味深い体験でした。35歳以下の会員は全体の割合でいえば0.5%にすぎないということがわかったのですが、当クラブは10%です。おそらく平均年齢も大変若いのではないかと思いますので、若い力をロータリー活動に活かしていきたいと思えます。

梅田欣一会長

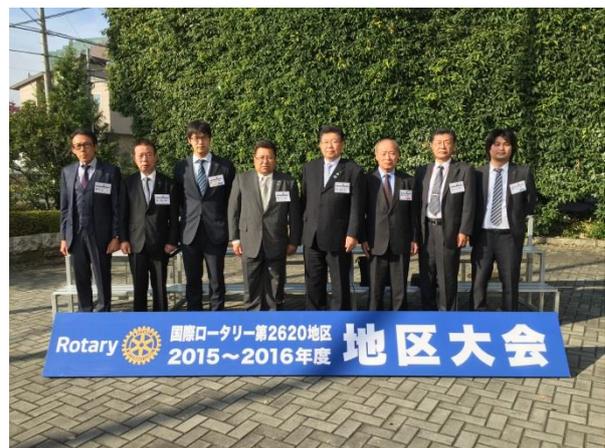
皆さんが11月7日の本会議について詳しくお話しをされましたので、私は、前日の11月6日のお話しをしたいと思います。

6日には、区内クラブの活動事例紹介がありました。各分区で2、3のクラブの活動について、スライドとナレーションで紹介がありました。また、この日の夕食は、まさに晩餐会と呼ぶべきものでした。ワインアドバイザー長谷部賢氏のワイン卓話とともにおいしい食事とワインをいただきました。

ただ、2日間続けてだと、かなり疲れしました。

川口尚史会員

今回の山梨での大会では、35歳以下とのことで、ガバナーより激励の記念バッジをいただきました。大会の講演会での作家のお話ですが、非常に有名な方だったのでお話が少ししか聞けずもったいないことをしました。講演会後の分科会では、3部制に分かれていましたが第3分区に米山奨学生のブースが入っておらず、柿田川の清掃で来られた方などがいたため奨学生のブースへ行き、雨宮委員長等へご挨拶をして清掃活動非常に好評だったとお言葉をいただきました。今後朝は目覚まし時計をかけます…



◆次回例会プログラム◆ 清水町ふれあい広場

出席報告

会員数	出席計算に用いた会員数	出席計算に用いた出席者	出席率	10月26日修正出席率
21名	20名	14名	70.00%	91.00%

出席：古泉・太田・野口・菊地・前田・梅田 他 計14名

欠席：前田・濱田・中田・徳山・野口・岩本 計6名

MU：中田・荒川・山本 計3名